川崎市市税条例の一部を改正する条例の制定について

川崎市市税条例の一部を改正する条例を次のとおり制定する。

令和 6 年 5 月31日提出 川崎市長 福 田 紀 彦

川崎市市税条例の一部を改正する条例

川崎市市税条例(昭和25年川崎市条例第26号)の一部を次のように改正する。

第23条の5第1項中「次に掲げる寄附金」を「所得税法(昭和40年法律 第33号)第78条第2項第2号から第4号までに掲げる寄附金及び租税特別 措置法(昭和32年法律第26号)第41条の18の2第2項に規定する特定 非営利活動に関する寄附金(次項に規定する寄附金を除く。)」に改め、同項 各号を削る。

附則第8項第15号を削り、同項第14号を同項第15号とし、同項第13号中「附則第15条第25項第3号」を「附則第15条第25項第4号」に改め、同号を同項第14号とし、同項第12号中「附則第15条第25項第2号」を「附則第15条第25項第3号」に改め、同号を同項第13号とし、同項第11号の次に次の1号を加える。

(12) 法附則第15条第25項第2号に規定する条例で定める割合 14分の11

附則第8項第16号中「附則第15条第33項」を「附則第15条第32項」

に改め、同項第17号中「附則第15条第38項」を「附則第15条第37項」 に改め、同項中第21号を第22号とし、第20号を第21号とし、同項第1 9号中「附則第15条第43項」を「附則第15条第42項」に改め、同号を 同項第20号とし、同項第18号中「附則第15条第42項」を「附則第15 条第41項」に改め、同号を同項第19号とし、同項第17号の次に次の1号 を加える。

(18) 法附則第15条第38項に規定する条例で定める割合 3分の1附 則

(施行期日)

1 この条例は、公布の日から施行する。ただし、第23条の5第1項の改正 規定及び次項の規定は、地方税法等の一部を改正する法律(令和6年法律第 4号。以下「改正法」という。)附則第1条第11号に定める日から施行す る。

(個人の市民税に関する経過措置)

2 所得税法等の一部を改正する法律(令和6年法律第8号)附則第3条第1項の規定の適用がある場合における改正後の条例(以下「新条例」という。)第23条の5第1項の規定の適用については、同項中「寄附金及び」とあるのは、「寄附金(所得税法等の一部を改正する法律(令和6年法律第8号)附則第3条第1項の規定によりなおその効力を有するものとされる同法第1条の規定による改正前の所得税法第78条第3項の規定により特定寄附金とみなされるものを含む。)及び」とする。

(固定資産税及び都市計画税に関する経過措置)

3 新条例附則第8項第12号の規定は令和7年度以後の年度分の固定資産税 について、同項第18号の規定は同年度以後の年度分の固定資産税及び都市 計画税について適用する。

- 4 令和2年4月1日から令和6年3月31日までの間に新たに取得された改正法第1条の規定による改正前の地方税法(昭和25年法律第226号。以下「旧法」という。) 附則第15条第25項第1号ニに規定する特定バイオマス発電設備に対して課する固定資産税については、なお従前の例による。
- 5 平成29年4月1日から令和6年3月31日までの間に受けた旧法附則第 15条第32項に規定する政府の補助に係る同項に規定する特定事業所内保 育施設の用に供する固定資産に対して課する固定資産税及び都市計画税につ いては、なお従前の例による。

参考資料

制定要旨

地方税法の一部改正に伴い、固定資産税及び都市計画税の課税標準の特例を 定めること、公益信託の信託財産とするために支出された当該公益信託に係る 信託事務に関連する寄附金を寄附金税額控除の対象とすること等のため、この 条例を制定するものである。